



1/1 第42回 旭志元旦マラソン大会

毎年恒例の旭志元旦マラソン大会が、旭志総合支所をメイン会場に開催され、市内外から153人が参加しました。コースは3kmと7kmの2コース。一年の健康と繁栄を祈願し、寒さに負けず元気に完走しました。上位の結果は次の通りです。(敬称略)  
**3kmコース 優勝** 坂田 昂、**2位** 三木正昭、**3位** 糸岡拓哉、**女子の部** 三池愛南  
**7kmコース 優勝** 古庄喜充圭、**2位** 田中正章、**3位** 芹川浩司 **女子の部** 渡辺由美



元気いっぱい走り出すランナーたち

12/29 剣豪が指南 小学生剣道教室

市内の小学生を対象にした剣道教室が菊池南中学校武道館で行われ、市内の少年剣士が“剣豪”の指南を受けました。指導したのは熊本県出身の正代賢司さん・正博さん兄弟。世界選手権優勝、全日本剣道選手権大会優勝などの実績を持っています。教室には約50人の児童が参加。正代選手は、動作の指導や模範稽古を披露するなど熱心に指導しました。この教室は今後、地元出身の剣士を招くなどして定期的に開催される予定です。



正代賢司さん・正博さん兄弟と参加者の皆さん

1/9 退職人権擁護委員へ 法務大臣感謝状贈呈

昨年12月末まで人権擁護委員を2期6年務めた緒方宣治さん(内島)、泉喜美代さん(上水次)、松永とし子さん(妻越)、吉井紘正さん(永)に法務大臣から感謝状が贈呈され、市役所で伝達式があり江頭美市長が退任者の労をねぎらいました。4人は委員として市民の相談活動や、小・中学校の児童・生徒を対象とした「子どもの人権SOSミニレター」に取り組むなど人権尊重思想の普及高揚に貢献しました。



左から緒方さん、泉さん、江頭市長、松永さん、吉井さん

1/6 第24回 こども囲碁・将棋大会

こども囲碁・将棋大会は旭志公民館で行われ、市内の小学生18人が参加し熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。(敬称略)  
**囲碁の部 優勝** 石口優理(泗水小6年)  
**準優勝** 北原大雅(花房小3年)  
**3位** 大久保春翔(花房小3年)  
**将棋の部 優勝** 松岡 怜(菊之池小3年)  
**準優勝** 石口閃理(泗水小3年)  
**3位** 川島勇翔(泗水小6年)



真剣な表情で対戦する子どもたち

11月 健康づくりに関する標語 優秀作品表彰式

菊池市健康づくり推進協議会主催の健康づくり標語コンクール表彰式が、泗水ホールで開催されました。コンクールでは小学1年生から90歳までの280人から集まった306作品を審査。最優秀作品1点と5部門ごとに3点の優秀作品、合計16点を表彰しました。最優秀賞は次のとおりです。(敬称略)  
**最優秀賞** 「健診は病気をみつける第一歩」  
 出雲美咲(泗水中2年)



受賞者の皆さん

11月 泗水小剣道部が 2つの県大会を制覇

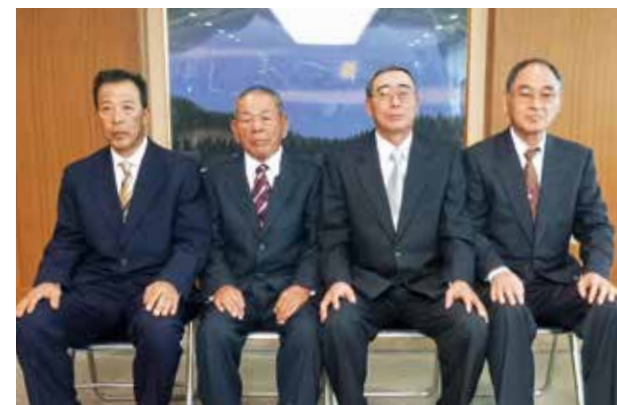
泗水小剣道部が昨年11月、第48回小学生熊本県下剣道大会(2日・菊池市総合体育館)と第9回顕彰天草四郎時貞剣道大会(10日・上天草市・2連覇)の2大会で優勝しました。各大会には県内からそれぞれ約50チームが出場。厳しい戦いを勝ち抜き大会2連覇を含む栄冠を勝ち取りました。低学年代表で出場した前田未結さんは「始めは緊張しましたが試合をするたびにほぐれていきました。良い結果を残せてうれしいです」と笑顔を見せました。



優勝した泗水小剣道部

12/25 市民4人に 県農林水産業功労者表彰

熊本県農林水産業功労者表彰式が県庁で行われ、農業部門で安武俊右さん(伊萩)、林業・林産部門で小川智英さん(遊蛇口)と坂本信介さん(上住吉)、宮川亘さん(甲森北)の4人がそれぞれ受賞しました。この表彰は、20年以上にわたり農林業に従事し、農林業の発展に優れた功績をあげた人に贈られるものです。4人の皆さんのますますの活躍が期待されます。



受賞した皆さん。左から坂本さん、宮川さん、小川さん、安武さん

12/24 川口研五さんに 県警本部長から感謝状

昨年9月に市内で発生した事件の捜査・解決に大きな貢献があったとして、川口研五さん(川口建設(株)代表取締役・片角)に熊本県警察本部長から感謝状が贈られました。川口さんは竜門ダム周辺の清掃や焼却場の管理などを請け負っていたことから、県警から依頼を受け証拠品や被害者捜索に協力。迅速な事件解決へとつながりました。川口さんは「関係者の協力でできたこと。今後も日本一美しいダムを目指して仕事をしていきたい」と話しました。



感謝状と記念品を手にする川口さん





## 1/15 菊池ライオンズクラブが べんりカー用ベンチを寄贈

菊池ライオンズクラブからベンチ1台が寄贈され、きくちべんりカーの立石停留所に設置されました。

同クラブはこれまで、きくちべんりカーがもっと利用しやすくなるようにと12台のベンチを市へ寄贈。きくちべんりカーの利便性向上に大きく貢献しています。利用者は「べんりカーを待つときにとても助かります」と喜んでいました。

寄贈ありがとうございました。



立石停留所を設置している新鮮市場の皆さんもベンチの設置に協力。左から新鮮市場の出口さん、甲斐さん

## 1/12 天高く燃え上がれ 水迫地区新春どんどや

第3回水迫地区新春どんどやが水源北小学校跡地で開催されました。市内外から大勢の人が訪れ、自分たちで「もぐら打ち」の棒を作成。大きな掛け声と共に力強く地面をたたきました。高さ約7mのどんどやに火が付けられると、「パン、パン」と竹の割れる大きな音と響き、火が勢いよく大空へ燃え上がりました。会場ではイノシシ鍋や串焼きが振る舞われ、来場者は舌鼓を打ちながらグラウンドゴルフやペタンクを楽しんでいました。



どんどやに火を付ける子どもたち

## 1/24 万が一に備え使い方を学習 災害伝言ダイヤル「171」

NTT災害用伝言ダイヤル「171」の体験学習会が泗水西小学校であり、5年生11人が使い方を学びました。公益財団法人日本公衆電話会熊本支部理事の本田秀昭さんらが使い方を指導。児童たちは学習用に設置された公衆電話機を使い、「学校に避難しているので安心して」と録音した後、別の電話で再生して確認しました。「171」は災害時のみ開設される番号。東日本大震災では発生から1カ月で約360万件の利用がありました。



災害伝言ダイヤル「171」にメッセージを録音する児童たち

## 1/17 ふるさと自慢うた自慢 公開収録

「ふるさと自慢うた自慢」公開収録が菊池市文化会館で開催されました。第1部の「ふるさと自慢うた自慢」では、岩永誠さん、原本政子さん、坂本信也さん、村上智美さん、川口嘉一さん、坂本栄子さんが出演し、温泉や特産品などを全国にPR。第2部の「ふるさと自慢コンサート」ではゲスト歌手の歌謡ショーがあり、クイズコーナー「ふるさとの星」では、全国女性消防操法大会で準優勝した菊池市女性消防隊が出演し会場を盛り上げました。



1. 熱唱する出演者 2. 菊池の特産品をPR 3. 軽可搬ポンプ操法を披露する菊池市女性消防隊

## 1/10 新年を大きく祝おう! 菊池北小に巨大門松

菊池北小学校の正面玄関に、高さ5.3mの巨大門松が登場しました。昨年4月に同校に統合された迫水小学校の保護者が中心となり、学校統合を記念して製作。迫水小では統合前にも高さ3.6mの巨大門松を作っており、今回はそれを上回る高さの門松になりました。

6年生の大塚舞さんは、「最初見たときは大きくてびっくりしました。大きいだけにたくさんの愛情が込められていると思います」と笑顔を見せました。



巨大門松の前で笑顔を見せる菊池北小6年生の皆さん

## 1/9 パラリンピック金メダリスト 浦田理恵さん講演会

ロンドンパラリンピックのゴールボール女子で金メダルを獲得した浦田理恵選手が、菊池南中学校を訪れ、全校生徒410人を前に講演しました。浦田選手は「自分への挑戦」と題し、難病で視力を失い教師になる夢を絶たれたこと、困難を克服して新たな夢に挑戦したことなど自身の体験談を講話。生徒たちからの質問にも真摯に応え、「感謝の気持ちを言葉にすることが大事。自分自身の金メダルを目指して頑張ってください」とエールを送りました。



生徒とゴールボールで交流する浦田選手

## 1/12 菊池北小卒の新成人が 10年前にタイムスリップ



菊池北小出身の新成人約40人が、10年前に埋めたタイムカプセルを開き、過去の自分に対面しました。同小では10歳を迎える小学3～4年のときに「2分の1成人式」を行い敷地内にタイムカプセルを埋設。成人式を迎えた日に開封しています。新成人たちは自分たちが書いた作文や絵などを手に当時を懐古（なつかしく思い出す）本島春果さんは「大好きだった学校を思い出しました。親からの手紙に感動しました」と目を潤ませていました。



1. カプセルに入っていた家族の足型 2. 掘り起こしたカプセル 3. 妻籠座による卒業生作(当時)の版画の紙芝居もありました

## 1/11 練習回数1,200回達成! 花房女性ミニバレークラブ

花房女性ミニバレークラブが、通算練習回数1,200回を記念し、ミニバレー大会を開催しました。同クラブは1986年の発足から28年間練習回数を記録し続け今月1,200回を達成。監督の野口祐二さんは「女性の社会参加と健康づくりに役立てたらと始めました。28年間も続いたことに驚いています」と語りました。発足当時から参加している村本成美さんは、「わきあいあいと楽しく、大いに笑うこと」と長続きする秘訣を述べました。



花房女性ミニバレークラブの皆さん





## 1/30 まちに恩返し 菊池女子高生が清掃作業

菊池女子高の3年生38人が、お世話になった地域に恩返しをしようと清掃ボランティア作業を実施しました。菊池女子高には市外からの生徒も多く、卒業後は本市を離れてしまう生徒が多いことから、卒業前にお世話になった地域に少しでも貢献できればと企画したものです。

生徒たちは学校周辺のほか、隈府温泉街や商店街、市道沿いなどを各グループに分かれて清掃。たばこの吸い殻や空き缶などを拾い集めていました。



市道沿いに落ちているごみを拾い集める菊池女子高の生徒たち

## 1/30 消防署に 高規格救急車を寄贈

一般社団法人日本損害保険協会（吉行邦夫会長）から菊池広域連合消防本部に高規格救急自動車（よしゆきくにお）が寄贈され、受納式が北消防署であり菊池広域の4首長ほか関係者約50人が参加しました。

同協会はこれまで全国に1640台の救急自動車を寄贈。高規格救急自動車は本年度全国で5台が寄贈され、そのうちの1台が贈られました。菊池広域連合長の荒木義行合志市長は、「地域の救命活動に役立たせて頂きたい」と感謝を述べました。



一般社団法人日本損害保険協会の吉行会長から菊池広域連合長の荒木市長に目録が手渡されました

## 2/5 七城中2年生が 郷土料理に挑戦

七城中2年生約50人が、家庭科の授業で地域の伝統料理の作り方を学びました。郷土料理の継承などを目的に毎年行われているもので、料理教室などを行っているむつみ会（渡辺弘子会長）の会員15人と一緒に「のっぺい汁」や「とじこ豆」、野菜の白和えを作りました。

伝統料理に初挑戦した本山龍樹さんは「白和えを混ぜるのが大変でした。和食は健康にも良いのでしっかり受け継いでいきたい」と話しました。



むつみ会の会員に作り方を習いながら郷土料理に挑戦する生徒たち

## 2/4 地域の財産を後世に 「九の峰大神宮」改築完了

旭志九の峰区の「九の峰大神宮」が昨年12月、老朽化に伴い改築されました。九の峰大神宮は1626年（寛永3年）に建てられたといわれる歴史ある神社。全体的に老朽化が進んでいたため「歴史的遺産を後世に残していきたい」との思いから改築。道路や駐車場、鳥居や石灯籠も併せて新築しました。

宮総代の原勝馬さんは「区民みんなが協力して改築することができた。これからも新たな気持ちで大切に守り続け後世に残していきたい」と話しました。



改築したお宮と九の峰区の皆さん

## 1/25 みんなで古民家を改装 まちを繕うワークショップ

地域おこしの拠点となる古民家を改装するワークショップが旧松倉邸でありました。市が進めている域学連携事業の一環として開催されたもので、まちづくり団体や学生、市民など約20人が参加。左官職人が指導者となり、古くなっていった壁の補修などを行いました。左官の技術を学ぶために参加した水口啓太郎さんは、「初めて体験しましたが見るのとやるのでは全然違う。作業は面白いです」と笑顔を見せました。



1. 子どもも左官を初体験 2,3. 参加者は悪戦苦闘しながらも職人の手ほどきを受けながら作業しました

## 1/26 森の中のまちプロジェクト キックオフコンサート

「森の中のまちプロジェクト」スタート記念のコンサートが菊池松離子能場で開催され、市内外から多くの観客が訪れました。2人組ユニット「Electric Classical Feel」がバイオリンとシンセサイザーで重奏を披露。ゲストでは佐伯陽子さんが市のイメージソング「菊池の里」を披露し、集まった観客を魅了しました。

会場では「地貝鍋」や「温泉コーヒー」が無料で振る舞われ、観客が体を温めていました。



Electric Classical Feelの矢賀部電成さん、加来洋子さんによるシンセサイザーとバイオリンの重奏

## 1/25 絶対ダメ! 不法投棄 清掃ボランティア作業

一般社団法人熊本県産業廃棄物協会城北支部の会員が、市道敷地の不法投棄撤去ボランティア作業を実施しました。協会から約50人が参加し、隈府の市道敷地に不法投棄された大量のごみを撤去。参加者は「作業はとても大変でしたがきれいになって良かった」と話しました。

不法投棄は犯罪です。厳しい処罰の対象になります。市の豊かな自然や美しい街並みを守るため、市民、事業者の皆さんのご協力をお願いします。



不法投棄された大量のごみを撤去する会員の皆さん

## 1/26 第13回 菊池文化資源講演会

第13回菊池文化資源講演会が菊池文化会館で開催されました。ノンフィクション作家でエッセイストの森まゆみさんが「地域の記憶を記録する～市民の物語を掌にまちを繕う～」と題して講演。「菊池にはうらやましいほどに都会にない古いものがたくさん残っている。どうやって生かしていくかが課題」と語りました。そのほか漫画「クッキングパパ」でおなじみの漫画家うえやまとちさんによる地元食材を使った料理が来場者に振る舞われました。



講演する森まゆみさん





春 haru 婚活

独身者のみなさん!  
菊池でステキな出会い  
見つけませんか?

2014 3月29日(土)  
13:00~16:30(予定)  
会場 菊池市泗水公民館  
菊池市泗水町福本242-1

対象者  
【男性】菊池市在住で20歳以上50歳未満の独身者  
【女性】市内外問わず20歳以上50歳未満の独身者  
募集定員:男女ともに16名ずつ  
参加費:500円  
内容:孔子公園へと続く桜並木を歩きます♪  
歩いたあとはゆっくりフリータイム!

参加申込み方法  
2014 3月1日(土)~3月14日(金)迄

【応募多数の場合は登録者を優先として抽選】  
お申込み用紙に必要事項をご記入の上  
顔写真付きの身分証明書を添えて  
「菊池市役所 企画振興課」までご郵送  
もしくはご持参にてお申込ください。  
詳しくは市役所ホームページを  
ご覧ください!

菊池市婚活事業登録受付中  
菊池市婚活事業への登録も受け付けております!  
春婚申込みとあわせてぜひご登録ください。

お申込み・お問い合わせ  
菊池市役所 企画振興課 TEL.0968-25-7250  
〒861-1392 熊本県菊池市隈府888 <http://www.city.kikuchi.lg.jp>



1/26 第38回七城一周駅伝大会

新春恒例の本大会は、七城総合グラウンド前をスタート、七城総合支所前をゴールとする全14区間、29.2kmのコースで行われ、選手たちは沿道の熱い声援を受けながらタスキをつなぎました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

順位	チーム名	記録
優勝	第10分団	1時間52分00秒
第2位	第5分団	1時間55分51秒
第3位	第2分団	1時間57分39秒
前半優勝	第10分団	43分06秒
後半優勝	第10分団	1時間00分27秒

最優秀選手賞 杉水麗乃(第10分団)  
躍進賞 第4分団



優勝した第10分団の皆さん

1/26 第38回旭志一周駅伝大会(一般の部)  
第48回くだけ友の会旭志一周駅伝大会(子ども会の部)

旭志総合支所前をスタート・ゴールとする、一般の部14区間、子ども会の部18区間の総延長30kmコースで開催されました。旭志地域内の地区や企業、地元子ども会から21チームが参加し、健脚を競いました。上位の結果は次のとおりです。

順位	チーム名	記録	
一般	優勝	九州柳河精機(株)	1時間56分00秒
	第2位	平走ろう会	1時間57分39秒
	第3位	市役所Aチーム	2時間00分38秒
子ども会	優勝	旭野チーム	2時間06分19秒



元気よく駆け出した選手たち

2/2 第40回泗水町内一周駅伝大会

孔子公園をスタート・ゴールに、全9区間33.14kmのコースで行われ、31チームが参加しました。上位の結果は次のとおりです。

順位	チーム名	記録	
一般	優勝	北住吉区	2時間10分40秒
	第2位	富納区	2時間15分21秒
	第3位	上住吉区	2時間17分26秒
オープン	優勝	菊池消防署	2時間09分17秒
	第2位	ピュアスプリング	2時間10分03秒
	第3位	泗水中学校陸上部	2時間10分07秒



大人も子どもも精一杯走りました



すでに後納制度を申し込んだ人で、平成16年4月以降分の後納保険料の納付がお済みでない人は、納付書に記載された使用期限（3月31日）までに納付をお願いします。

使用期限までに納付できなかった人が4月以降に納付を希望する場合は、新たな加算金による納付書を発行しますので「国

**納付書の「使用期限」にご注意ください**

後納制度は、過去10年間に納められた保険料を納付することにより、将来の年金額を増やすことができるものです。年金を受給できなかった人は、後納制度を利用することで年金が受けられる場合があります。過去10年以内に納め忘れの保険料がある人は、ぜひ後納制度をご利用ください。

後納制度が利用できる期限は平成27年9月30日までです。ご希望の人は、お早めに年金事務所へ申し込みください。

**「国民年金後納制度」で将来の年金額を増やせます！**

国民年金保険料専用ダイヤル「ナビダイヤル」または熊本西年金事務所にご連絡ください。

☎096 (355) 3261

【注意】平成16年3月以前の後納保険料は、10年を超えるため4月以降は納付できません。

**後納制度の申し込み・納付書の再発行の問い合わせ**

国民年金保険料専用ダイヤル（ナビダイヤル）

☎0570 (011) 050

▼受付時間

(月) 午前8時30分～午後7時

(火) 午前8時30分

(水) 午後5時15分

第2(土) 午前9時30分

～午後4時

※問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

※月曜が祝日の場合は、翌日以降の最初の開所日に午後7時まで相談を受け付けます。

※祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日は利用できません。

**4月から「年金出張相談」は毎月第2・第4火曜日に変わります**

年金出張相談は、4月から毎月第2・第4火曜日に実施されることになりました。

ご希望の場合は、相談日の前日までに市民課または各総合支所総務民生課へ、基礎年金番号が分かる書類などをお持ちのうえ、必ず予約してください。電話での予約も受け付けます。

**と き** 毎月第2・第4(火) 午前10時～午後3時 (1回30分・3人ずつ)

**と ころ** 菊池市中央公民館

**契約と解約**

さて、その契約ですが、簡単に解約することができるといえるでしょうか？ 答えは「ノー」です。

原則的に、自ら欲して契約したものは解約することができません。ただし、商品の中身が違ったり、販売者側が解約のルールを定めていたりする場合は除きます。

**消費者の基本**

**「契約」について学ぼう**

日常生活を過ごすうえで、みなさんは知らず知らずのうちに、たくさんの契約を行っています。

契約とは、簡単に言うと「約束」のことです。購入者はお金を支払い、物を受け取る権利を得て、販売者は物を渡す代わりに、お金を受け取る権利が発生することになります。

例えばレンタルビデオ店でDVDを借りること、これもお金を支払って物を借用するという立派な契約になります。

**一人で悩まず相談しよう**

万が一消費に関するトラブルに遭遇した場合は、一人で悩んでも解決できません。まずは家族や友人、ご近所の人に相談しましょう。詳しくは消費生活センターにお問い合わせください。

消費生活センターには、専門の相談員が常駐しています。相談は無料です。気軽にご利用ください。

**契約は慎重に**

契約は、日常生活に関するものから住宅に関する大きなものまでさまざまです。小さな買い物でも慎重に購入しましょう。

特にインターネットで購入する場合などは、詳細を読むのが面倒で、ついつい読まずに契約している人も多いと思いますが、非常に重要な内容の場合もあります。契約は慎重に行いましょう。

**「はい！こちら菊池市消費生活センターです！」 ☎27**

問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968 (36) 9450

(月)～(金)午前10時～正午、午後1時～午後4時 商工観光課入り口

**婚活登録・交流会申込書**

ふりがな氏名	性別	男性・女性
生年月日	年齢	歳
住所	〒 - -	
電話	- -	
メールアドレス		
職業 ※該当にチェック	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 農林漁業 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他	勤務先名称
菊池市婚活事業に登録しますか	はい ・ いいえ (登録については、下記同意書の7以降をお読みください)	
備考		

※本申込書に運転免許証などの【顔写真付きの身分証明書の写し】添えて提出してください。

※交流会実施などの連絡のために、メールアドレスのご記入をお願いします。

※登録をすると、以下の特典があります。

- 交流会の案内メールが届きます。
- 交流会に優先的に参加できます。
- 交流会への参加申し込みが簡単になります。

**▼アンケートにご協力ください！**

①相手の年齢に希望はありますか？	ある ・ ない (ある人： 歳から 歳まで)
②年代別の交流会は必要だと思いますか？	はい ・ いいえ
③年に何回交流会を開催してほしいですか？	①1～2回 ②3～4回 ③2カ月に1回 ④毎月 ⑤その他 ( )
④事務局への要望があればお書きください。(行って欲しい交流会の内容など)	

**※※ 同意書 ※※**

1. わたしは独身者であり、本申込書の記載事項および提出書類について偽りはありません。
2. 交流会において、菊池市に重大な過失がある場合を除き、いかなる場合も菊池市に責任を求めません。
3. 交流会を通して交際をする場合は、当事者間の責任によるものとし、当事者間でトラブルがあった場合には菊池市に一切責任を求めません。
4. 交流会を通して交際開始や結婚を決めた場合は、報告します。
5. 交流会で知り得た個人情報などについては、一切外部へ漏らしません。
6. 交流会に必要な経費については、個人負担とします。
7. 登録は2年間（登録完了日から翌年度末まで）有効とし、継続して登録を希望する場合には、再び申込書へ記入することとします。
8. 登録について、男性は市内在住の20歳以上50歳未満の独身者に限ります。女性は、市内外を問わず20歳以上50歳未満の独身者に限ります。
9. 登録者は、50歳を迎えた年の年度末で登録から外れることとします。
10. 登録者は、交流会参加者や事務局、その他関係者に迷惑行為などを行った場合は、市の判断により登録から外し、再登録できないこととします。

上記事項に同意します。

平成 年 月 日 署名 ㊟ (本人の自署とします)

切り取り